

【左右】突発性難聴により入院された患者様へ

主治医

受け持ち看護師

月日	/	/	/	退院について ※問題なければ6日目から退院が検討されます。
経過	入院日	入院2～5日目	入院6日目	
目標	<ul style="list-style-type: none"> 入院、治療の必要生を理解できる。 高気圧治療の流れを理解できる。 耳の異常を知らせることが出来る。 	<ul style="list-style-type: none"> 点滴療法について理解できる。 		<p>退院おめでとうございます🎉</p> <ul style="list-style-type: none"> 退院時に次回外来予約表と診察券をお渡しします。 退院時に必要なお薬があれば早めに医師にお伝えください。 <p>☆退院後の注意点☆</p> <ul style="list-style-type: none"> ステロイド剤は内服に変わります。(2日毎にステロイド剤が減量になります) 飛行機の搭乗や水泳など、耳への負担が伴う可能性がある方は、医師へ確認しましょう。 ステロイドの副作用で免疫がおちるので、手洗い・うがいなど感染予防を心がけましょう。 <p>何か異常がありましたら、病院にご連絡ください。 月・水・木は耳鼻科外来へ、それ以外は救急受診してください。</p> <p>琉球大学病院 8階西病棟 TEL 098-895-3331 (代表) 内線3811</p> 
処置薬剤	<ul style="list-style-type: none"> ステロイド剤の点滴が始まります。 現在内服しているお薬を一旦お預かりします。 1日1～2回の高気圧酸素療法が始まります。 治療時間を確認し15分前には治療室へ到着できるようにお願いします。(高気圧治療の有無は主治医の判断にて決定します) 	<ul style="list-style-type: none"> 点滴のステロイド剤は徐々に減量していきます。 ステロイド剤の副作用で不眠が生じた場合は眠剤を用意しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ステロイド点滴終了翌日より、ステロイド剤の内服に変更になるため、薬剤師より服薬指導があります。 	
検査	<ul style="list-style-type: none"> 入院中に採血の検査があります。 			
食事	<ul style="list-style-type: none"> 特に制限はありません。アレルギー等ございましたら申し出てください。 			
活動安静度保清	<ul style="list-style-type: none"> めまい等の症状がなければ安静の制限はありません。必要時車いす介助も行います。 起き上がる際のめまいに注意してください。介助が必要な方は申し出てください。 			
患者様ご家族へご説明	<ul style="list-style-type: none"> 保険、診断書等の書類は2階の診断書受付窓口へ提出してください 入院案内及び病棟案内を行います。 			

なんでも
ご相談
下さい